

2023年10月29日

日本機械学会関西支部会員の皆様

関西支部シニア会会長 久保司郎
理科工作教室代表 仲津英治

関西支部シニア会「親と子の理科工作教室」メンバー募集のご案内

1. 募集の趣旨

日本機械学会関西支部シニア会では、シニアの知識と経験を生かした社会貢献活動の一環として小学生に理科工作の面白さを体験してもらい工学さらには機械工学に対する関心を持ってもらうべく、有志が集まり「親と子の理科工作教室」を2008年に開始して以来15年が経過し、現時点での児童・生徒の累計参加者は約7,000名となりました。

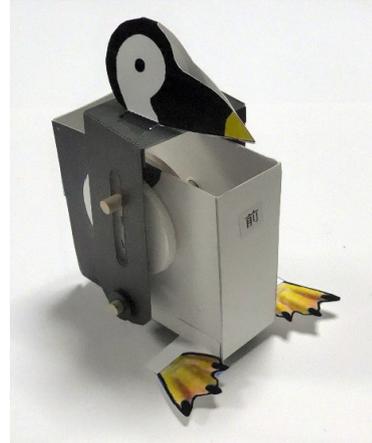
活動は主に京阪神地区で年間一般教室が15会場・30教室、大阪市理科特別授業が4校・8学級程度であり、

- ・低学年対象に観覧車・風力発電・回転ブランコ・ペンギンロボット
- ・高学年対象に新幹線電車・ヘリコプター・レスキューロボット・忍者屋敷と透明人間
- ・大阪市理科特別授業では5学年を対象にリニアモーターの原理

など参加児童達がモノ作りを介して「機械」に興味を持って貰えるようなテーマを用意しています。



完成作品の試走状況



ペンギンロボット

講師メンバーとしては、現在27名が登録されていますが実働出来るのは24名であり、1教室当り講師1名と補助者2名の計3名で対応しており、繁忙期の夏休み期間中は人のやり繰りが緊迫している状況です。更に、メンバーの高齢化が進んでおり近い将来には実働人数が大幅に減少することが懸念されます。また、AI時代に相応しい教材の新規開発が急務であると認識していますが、これに対応出来るメンバーが不足しています。

このような状況下で理科工作教室の活動を持続するにはメンバーの増員が急務であり、60歳以上のシニア会員は勿論のこと 60歳以下の現役の関西支部会員の皆様にもお声掛けをしてメンバーの増強を図りたく、ぜひともご関心のある方々のご参加をお待ちしております。ちなみに現在、現役の方3名に参加頂いており、理科工作教室を支える頼もしい存在になっています。

教室として提供出来るテーマは現在34テーマあり、いずれのテーマも講師のオリジナルな発想によるものであり、当然教室用に用意する教材も手作りです。そして、教室では単に作品を工作するだけが目的ではなく、作品が動くメカニズムや科学的な原理についての講義をする時間を設けています。なお、テーマの概要については、日本機械学会関西支部 HP→関西支部シニア会→理科工作教室の近況→資料2 理科工作教室テーマ概要集をご覧ください。

2. メンバー参加登録

上記の趣旨にご賛同頂ける方は下記の「理科工作教室メンバー参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、関西支部へメールにて送付してください。シニア会員については直ぐに登録できますが、シニアに達していない学会員については、シニア会運営委員会に諮問後の登録となりますことご了承下さい。

メールアドレス：senior@kansai.jsme.or.jp

目下、次年度の教室開催スケジュールを立案中であり、と一緒に活動出来れば幸いです。

子供達と遊ぶのが好きな方、モノ作りが楽しい方、マイコンに興味のある方のご参加をお待ちしています！

シニア会「親と子の理科工作教室」メンバー参加申込書

ご氏名	
シニア会員情報	入会済 入会未済* シニアに未達
住所と最寄り駅	〒 最寄り駅：
メールアドレス	
電話番号	固定電話： 携帯電話：
テーマ概要集をご覧になり興味を持たれたテーマがあれば御記入下さい。	① ②

- ・最寄り駅・メールアドレス・固定電話・携帯電話については教室メンバー表に記載してメンバー全員に紙面配付する事をご了承下さい。
- ・入会未済*の方には本申込書で入会手続きを代行します。